

18日 (株)フジトランスコーポレーションの新入社員が町内清掃

株式会社フジトランスコーポレーション(名古屋市)の2018年度新人職員研修が2泊3日で行われ、初日は町内でボランティア活動を実施しました。この研修は、グループ関連会社の厚真ファームが町内にあることから企画されたもので、今年4月採用の新入社員20人が4班に分かれ厚真市街地や本郷地区などの道路沿いで清掃活動を行いました。この日は、あつま田舎まつり開催直後ということもあり、たくさんのごみを社員は拾っていました。



21日 厚高ボランティアクラブが小学生の体力テストをお手伝い

北海道厚真高等学校(南原賢二校長)の生徒22人が、町内全小学生を対象とした文部科学省の「新体力テスト」の計測補助員としてボランティアに参加しました。同校では今年度から「全校ボランティアクラブ」を設立し、全校生徒が年1回以上ボランティア活動に参加。今回が同クラブの初めての活動でした。上厚真小学校の上部起こしの補助を担当した永井敬斗さん(2年)は「小学生に合わせたペースとわかりやすい言葉づかいに気を付けました」と笑顔で話していました。



22日 富里浄水場通水式

富里地区に富里浄水場が完成し、同浄水場で通水式が行われました。通水式には、宮坂町長や渡部議会議員、工事関係者など約30人が出席。宮坂町長は「地元の地権者や施工業者など多くの皆さんに長い間ご協力いただき感謝申し上げます。上質な水を町民の皆さんにお届けできるのではないかと期待しています」とあいさつしました。同浄水場は今年3月から試運転を行い、安心・安全・安定した水道水を送ることができる準備が整いました。計画給水人口は4,250人、計画給水量は1日2,680m³です。



28日 高齢者大学で生け花教室

町高齢者大学で、生け花教室が行われ生徒53人が参加しました。町内の華道同好会会長を務める上田敦子さん(朝日・63歳)が講師となり、教室を開催するのは今回が9回目。生徒は上田さんからアドバイスを受けながら、ナデシコやキク科のリアトリスなど4種類の草花を丁寧に生けました。生徒は出来上がった作品を満足気に眺めたり、写真を撮っていました。



28日 厚真中と厚南中の2年生がイングリッシュ・デイキャンプを実施

厚真中学校(渋川賢一校長)と厚南中学校(富田律子校長)の2年生を対象に、特色ある授業の一環として「イングリッシュ・デイキャンプ」が総合福祉センターで行われました。厚真市街地7カ所にさまざまな場面が用意され、生徒とALT(外国語指導助手)が対話を行うイングリッシュトリアルをはじめ、生徒とALTがグループになり、与えられたテーマを基にスキットと呼ばれる寸劇を製作しました。各グループのユニークな発表に、会場は盛り上がりしていました。



3日 三浦康弘さんがねりんピック剣道競技の北海道代表に

三浦康弘さん(本郷・63歳)が今年11月3日から富山県で開催される「ねりんピック富山2018」の剣道競技の北海道代表選手に選ばれました。ねりんピック(全国健康福祉祭)は、60歳以上の方々を中心とした健康と福祉の総合的な祭典です。三浦さんは6月3日に札幌市で開催された第30回北海道高齢者剣道大会の60~64歳の部に出場し、全国への切符を手に入れました。三浦さんは「北海道の誇りをかけて代表選手5人で優勝めざして頑張ります」と話していました。



4日 地域おこし協力隊・農業支援員 高橋慶一さんに委嘱状交付

地域おこし協力隊・農業支援員の委嘱状交付式が行われ、新しく支援員となった高橋慶一さん(40歳)に宮坂町長が委嘱状を交付しました。高橋さんは日高町出身で、前職は千歳市にある食品工場に勤めていました。高橋さんは「田舎で育ったので、日差しを浴びながら汗を流して働く仕事をしたいと思い、農業に興味を持ちました。いずれはハウレンソウを作りたいです」と抱負を語っていました。宮坂町長は「担い手研修農場や地域の農業指導者から知識を吸収し、就業に向けて準備してほしい」とエールを送っていました。



5日 日ごろの疲れをリフレッシュ 厚南子育て支援センターでアロマ講座

厚南子育て支援センターで子育て講座が行われ、子育て中のお母さん10人が参加しました。アロマセラピー1級の資格をもつ田中亜紀さん(表町・36歳)を講師に迎え、赤ちゃんにも安心して使えるアロマオイルの虫よけスプレーの作り方講座を行いました。田中さんは「私が資格を取ろうと思ったきっかけは、厚南子育て支援センターのアロマ講座に参加したことでした。今回初めて講師をしたので、とても緊張しました。少しでも興味を持っていただけたら嬉しいです」と話していました。



7日 燃える思いよ届け 市街地で環境整備

市街地を花いっぱいにする事でイメージアップを図る「厚真市街地環境整備事業」が行われ、花フレンズ、町商工会員、厚幌ダム作業所職員、ボランティアなど約30人が参加しました。参加者は市街地沿道の街路樹の下81区画にサルビア約400株を植栽しました。市街地を通るドライバーや歩行者を花でお出迎えしています。

